

旧豊田貯水池利活用検討にあたっての意見

当懇談会による検討にあたっては、約 360 年にわたりため池や貯水池としての役割を果たしてきた旧豊田貯水池の歴史的意義を踏まえるとともに、グリーンインフラ等の国の新たな動きや本市のまちづくりに関する各種計画、市議会からの提言及び市民の皆様から頂いた意見等も考慮しながら作業を行ったところである。

さらに、本市に甚大な被害を及ぼした令和元年東日本台風の経験や近年多発する気候変動に起因する異常気象に対応するため、防災や減災の機能を強く盛り込んだところである。

しかしながら、当該地の利活用について市民の関心は高く、中間とりまとめ公表時には市民の皆様から多様な意見も寄せられているとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今後、市民の働き方や生活様式の変化に対応したまちづくりが求められることとなる。

このことから、当該地の利活用にあたっては、本懇談会で議論した内容や国及び本市の各種法令・計画、当該地を活用した防災や減災の考え方などを基軸としつつ、新型コロナウイルス危機によって顕在化した課題や変化にも対応できるよう市民各層や多種多様な分野からの意見も取り入れながら、更なる調査・検討を行い具体的な整備計画を策定することが望ましい。

旧豊田貯水池利活用懇談会委員一同